

# I 総論

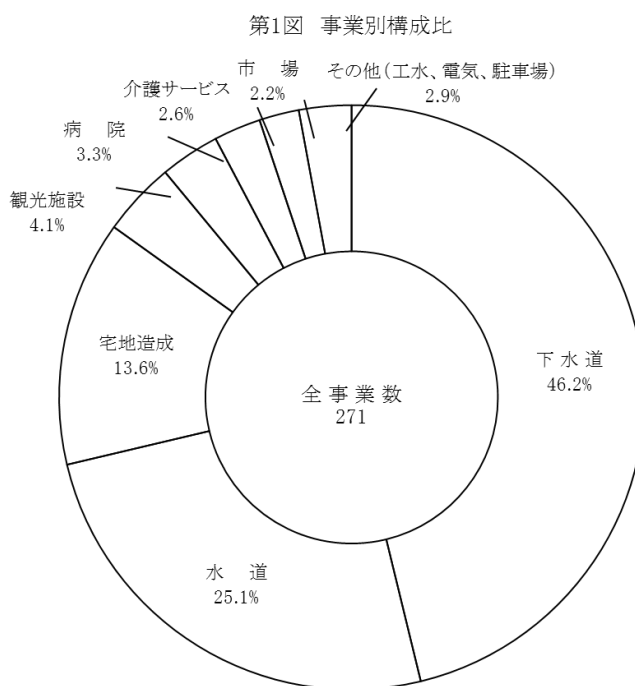
## 1 事業数

平成26年度末における県内の市町村及び一部事務組合が経営する地方公営企業の数は、271事業（対前年度比4事業減）となっている。

これを、法の適用の有無により区分すると、法適用企業は67事業（増減なし）、法非適用事業は204事業（4事業減）となっている。

増減の内訳をみると、法非適用事業は、簡易水道事業で2事業、市場事業で1事業、宅地造成事業で1事業、それぞれ減少した。

また、事業別の構成をみると、下水道事業が125事業で最も多く（全体の46.2%、以下同じ）、次いで水道事業が68事業（25.1%）、宅地造成事業が37事業（13.6%）、観光施設事業が11事業（4.1%）となっている。（第1表、第1図参照）



第1表 地方公営企業の事業数の推移

(単位:事業、%)

事業名	22年度	23年度	24年度	25年度 (A)	26年度 (B)	増減 (B-A)	(B)の 構成比	備考
1 法適用企業	68	67	67	67	67	0	24.7	
(1) 上水道事業	38	39	39	39	39	0	14.4	
(2) 工業用水道事業	5	5	5	5	5	0	1.8	
(3) 病院事業	10	9	9	9	9	0	3.3	
(4) 宅地造成事業	3	3	3	3	3	0	1.1	
(5) 介護サービス事業	1	0	0	0	0	0	0.0	
(6) 下水道事業	11	11	11	11	11	0	4.1	
2 法非適用企業	220	218	212	208	204	△4	75.3	
(1) 簡易水道事業	36	34	32	31	29	△2	10.7	(2減) 喜多方市、猪苗代町
(2) 電気事業	1	1	1	1	1	0	0.4	
(3) 市場事業	7	7	7	7	6	△1	2.2	(1減) 富岡町
(4) 観光施設事業	18	17	13	11	11	0	4.1	
(5) 宅地造成事業	35	35	35	35	34	△1	12.5	(1減) 棚倉町
(6) 駐車場事業	2	2	2	2	2	0	0.7	
(7) 介護サービス事業	8	8	8	7	7	0	2.6	
(8) 下水道事業	113	114	114	114	114	0	42.1	
計	288	285	279	275	271	△4	100.0	

(注) 法非適用企業における只見町の介護サービスは2事業とする。

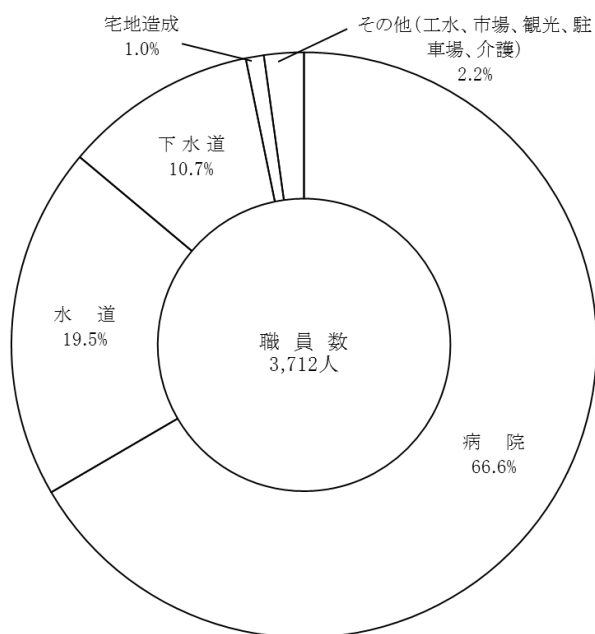
## 2 職 員 数

平成26年度末における地方公営企業に  
従事する職員数は、3,712人（対前年度比  
26人増、0.7%増）となっている。

これを事業別の構成で見ると、病院事業  
が2,474人（全体の66.6%、以下同じ）で  
最も多く、次いで水道事業が721人（19.5%）  
となっており、下水道事業398人（10.7%）  
と続いている。

なお、地方公営企業の職員数は、普通会  
計に属する職員数（17,035人、平成26年4  
月1日現在）の21.8%に相当する。（第2表、  
第2図参照）

第2図 職員数の事業別構成比



第2表 地方公営企業職員数

(単位:人、%)

事業名	22年度			23年度			24年度			25年度			26年度			増減 (B-A)	前年 度比	(B)の 構成比
	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計(A)	損益勘定	資本勘定	計(B)	損益勘定	資本勘定			
1 法適用企業	3,372	3,222	150	3,186	3,046	140	3,190	3,048	142	3,203	3,058	145	3,268	3,118	150	65	2.0	88.0
(1) 上水道事業	786	687	99	756	665	91	731	642	89	698	610	88	685	597	88	△ 13	△ 1.9	18.5
(2) 工業用水道事業	11	9	2	12	11	1	11	10	1	11	10	1	12	11	1	1	9.1	0.3
(3) 病院事業	2,460	2,458	2	2,311	2,310	1	2,346	2,340	6	2,392	2,381	11	2,474	2,457	17	82	3.4	66.6
(4) 宅地造成事業	6	6	0	6	6	0	4	4	0	5	5	0	3	3	0	△ 2	△ 40.0	0.1
(5) 介護サービス事業	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(6) 下水道事業	104	57	47	101	54	47	98	52	46	97	52	45	94	50	44	△ 3	△ 3.1	2.5
2 法非適用企業	559	365	194	522	339	183	500	331	169	483	316	167	444	282	162	△ 39	△ 8.1	12.0
(1) 簡易水道事業	56	54	2	47	45	2	47	46	1	44	43	1	36	35	1	△ 8	△ 18.2	1.0
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(3) 市場事業	40	40	0	37	37	0	40	40	0	40	40	0	28	28	0	△ 12	△ 30.0	0.8
(4) 観光施設事業	64	64	0	49	49	0	49	49	0	46	46	0	35	35	0	△ 11	△ 23.9	0.9
(5) 宅地造成事業	36	14	22	36	14	22	31	14	17	31	13	18	32	13	19	1	3.2	0.9
(6) 駐車場事業	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0.0	0.0
(7) 介護サービス事業	8	8	0	8	8	0	8	8	0	8	8	0	8	8	0	0	0.0	0.2
(8) 下水道事業	354	184	170	344	185	159	324	173	151	313	165	148	304	162	142	△ 9	△ 2.9	8.2
計	3,931	3,587	344	3,708	3,385	323	3,690	3,379	311	3,686	3,374	312	3,712	3,400	312	26	0.7	100.0

### 3 決算規模

平成26年度の決算規模（法適用の有無により算出方法が異なる。第3表（注）参照）は、2,111億7,365万円で、前年度より35億7,275万円（1.7%）増加している。

これを事業別の構成で見ると、下水道事業が710億3,814万円（33.7%）で最も多く、次いで病院事業が634億7,040万円（30.1%）、水道事業が633億4,084万円（30.0%）で、この3事業で全体の93.8%を占めている。（第3表、第3、第4図参照）

第3表 地方公営企業決算規模の推移

（単位：千円、%）

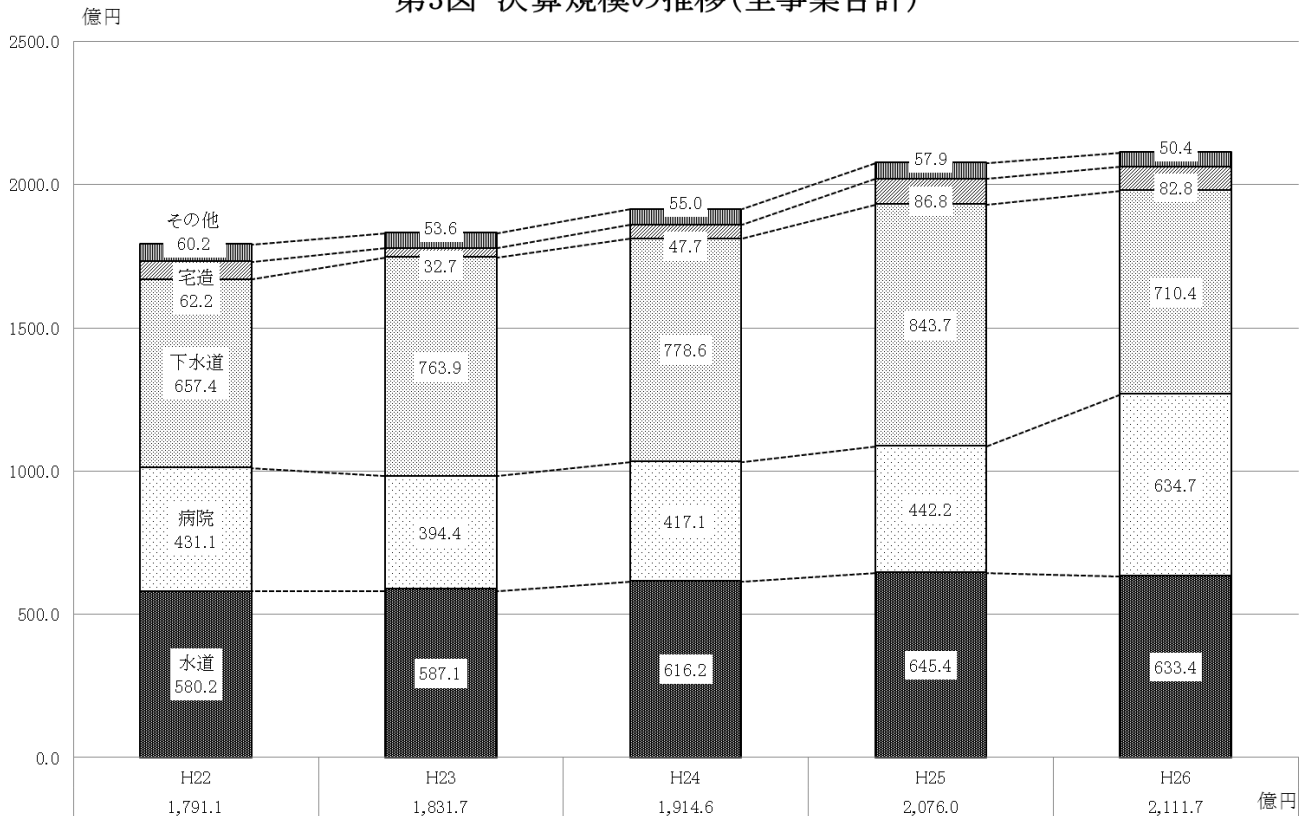
事業名	22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		増減額 (26-25)	対前年度比			
	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比	決算規模	構成比		23/22	24/23	25/24	26/25
1 法適用企業	112,988,776	63.1	111,666,471	61.0	115,159,252	60.1	125,417,370	60.4	140,398,573	66.5	14,981,203	△ 1.2	3.1	8.9	11.9
(1) 上水道事業	52,547,272	29.3	52,779,839	28.8	56,219,827	29.4	58,729,914	28.3	58,678,686	27.8	△ 51,228	0.4	6.5	4.5	△ 0.1
(2) 工業用下水道事業	1,053,274	0.6	970,752	0.5	1,086,576	0.6	1,643,572	0.8	876,653	0.4	△ 766,919	△ 7.8	11.9	51.3	△ 46.7
(3) 病院事業	43,110,691	24.1	39,438,788	21.5	41,706,509	21.8	44,222,552	21.3	63,470,396	30.1	19,247,844	△ 8.5	5.7	6.0	43.5
(4) 宅地造成事業	970,829	0.5	455,055	0.2	333,083	0.2	942,536	0.5	1,397,532	0.7	454,996	△ 53.1	△ 26.8	183.0	48.3
(5) 介護サービス事業	47,759	0.0	23,843	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	△ 50.1	△ 100.0	-	-	
(6) 下水道事業	15,258,951	8.5	17,998,194	9.8	15,813,257	8.3	19,878,796	9.6	15,975,306	7.6	△ 3,903,490	18.0	△ 12.1	25.7	△ 19.6
2 法非適用企業	66,123,713	36.9	71,506,930	39.0	76,304,625	39.9	82,183,528	39.6	70,775,077	33.5	△ 11,408,451	8.1	6.7	7.7	△ 13.9
(1) 簡易水道事業	5,474,296	3.1	5,932,903	3.2	5,396,931	2.8	5,811,566	2.8	4,662,149	2.2	△ 1,149,417	8.4	△ 9.0	7.7	△ 19.8
(2) 電気事業	52,212	0.0	55,897	0.0	58,811	0.0	95,782	0.0	87,068	0.0	△ 8,714	7.1	5.2	62.9	△ 9.1
(3) 市場事業	1,981,771	1.1	2,172,618	1.2	2,213,711	1.2	2,005,701	1.0	2,079,090	1.0	73,389	9.6	1.9	△ 9.4	3.7
(4) 観光施設事業	2,147,082	1.2	1,408,591	0.8	1,430,046	0.7	1,360,660	0.7	1,326,057	0.6	△ 34,603	△ 34.4	1.5	△ 4.9	△ 2.5
(5) 宅地造成事業	5,250,708	2.9	2,820,914	1.5	4,438,533	2.3	7,739,021	3.7	6,880,900	3.3	△ 858,121	△ 46.3	57.3	74.4	△ 11.1
(6) 駐車場事業	267,447	0.1	292,273	0.2	299,645	0.2	289,881	0.1	305,832	0.1	15,951	9.3	2.5	△ 3.3	5.5
(7) 介護サービス事業	474,243	0.3	433,808	0.2	416,834	0.2	388,037	0.2	371,144	0.2	△ 16,893	△ 8.5	△ 3.9	△ 6.9	△ 4.4
(8) 下水道事業	50,475,954	28.2	58,389,926	31.9	62,050,114	32.4	64,492,880	31.1	55,062,837	26.1	△ 9,430,043	15.7	6.3	3.9	△ 14.6
合計	179,112,489	100.0	183,173,401	100.0	191,463,877	100.0	207,600,898	100.0	211,173,650	100.0	3,572,752	2.3	4.5	8.4	1.7

(注) 1. 決算規模の算出は、次のとおりである。

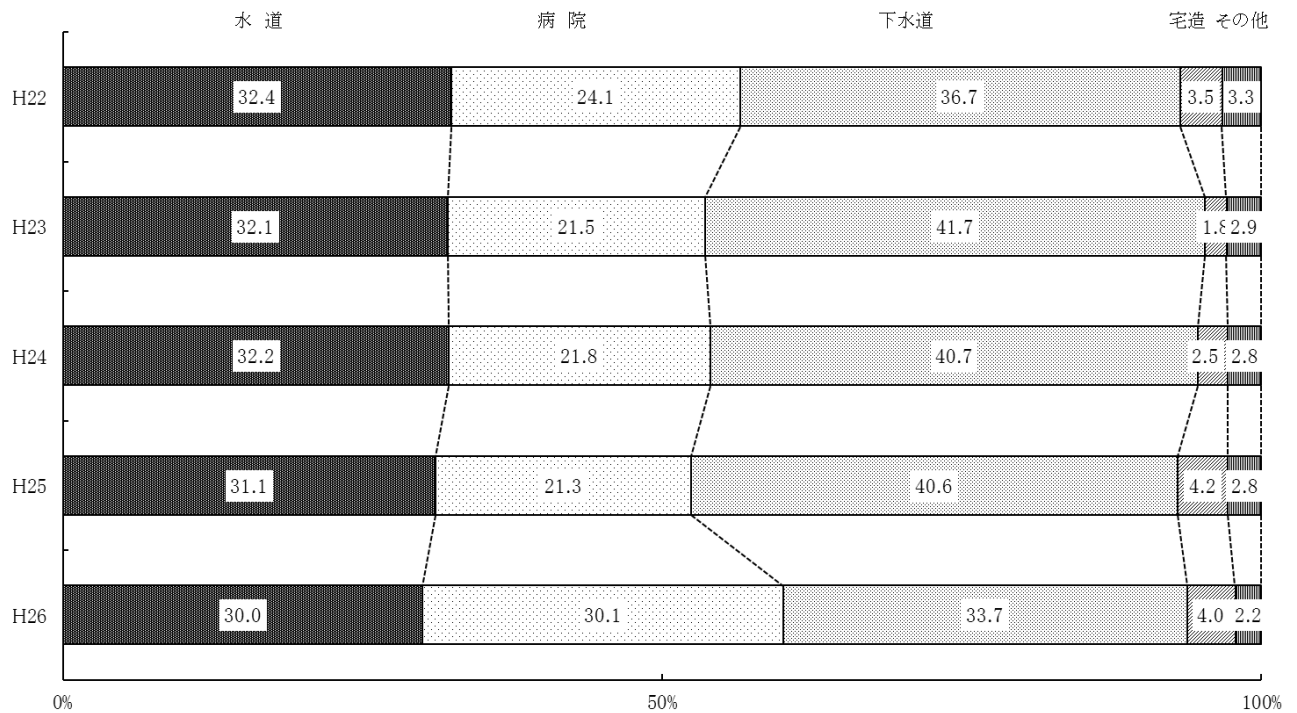
2. 法適用企業：総費用－減価償却費＋資本的支出

3. 法非適用企業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

第3図 決算規模の推移(全事業合計)



第4図 決算規模別構成比の推移



#### 4 建設投資とその財源

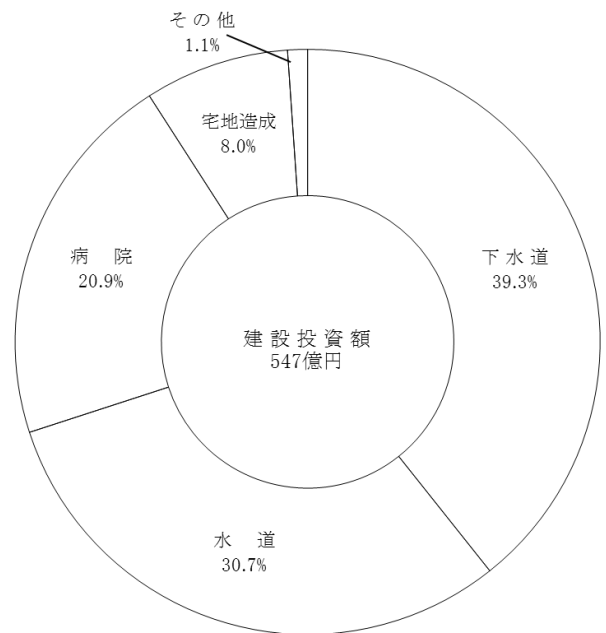
##### (1) 建設投資

平成26年度の建設投資額は、546億5,023万円で、前年度より39億8,689万円（7.9%）増加している。

これを事業別の構成で見ると、下水道事業が214億6,761万円（39.3%）で最も多く、次いで水道事業が167億7,839万円（30.7%）、病院事業が114億3,294万円（20.9%）で、この3事業で全体の90.9%を占めている。

次に、一事業当たりの平均建設投資額をみると、下水道事業(125)が1億7,174万円、水道事業(68)が2億4,674万円、病院事業(9)が12億7,033万円、宅地造成事業(37)が1億1,888万円、観光施設事業(11)が2,911万円、市場事業(6)が3,381万円、工業用水道事業(5)が994万円となっている。（第4表、第5図参照）

第5図 建設投資額の事業別構成比



第4表 地方公営企業の建設投資額の推移

(単位:千円、%)

事業名	22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		増減額 (26-25)	前年度比
	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比	投資額	構成比		
1 法適用企業	19,913,336	50.4	17,103,949	42.7	22,805,252	49.3	24,506,303	48.4	30,404,832	55.6	5,898,529	24.1
(1) 上水道事業	12,108,111	30.6	10,415,650	26.0	15,836,395	34.2	13,004,402	25.7	15,276,669	28.0	2,272,267	17.5
(2) 工業用水道事業	171,656	0.4	152,413	0.4	234,284	0.5	740,856	1.5	49,723	0.1	△ 691,133	△ 93.3
(3) 病院事業	4,527,449	11.5	1,422,781	3.6	3,373,168	7.3	5,930,889	11.7	11,432,940	20.9	5,502,051	92.8
(4) 宅地造成事業	0	0.0	9,468	0.0	0	0.0	0	0.0	54,293	0.1	54,293	皆増
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(6) 下水道事業	3,106,120	7.9	5,103,637	12.8	3,361,405	7.3	4,830,156	9.5	3,591,207	6.6	△ 1,238,949	△ 25.7
2 法非適用企業	19,610,011	49.6	22,908,360	57.3	23,450,759	50.7	26,157,036	51.6	24,245,401	44.4	△ 1,911,635	△ 7.3
(1) 簡易水道事業	1,407,139	3.6	2,091,844	5.2	1,825,074	3.9	2,466,512	4.9	1,501,718	2.7	△ 964,794	△ 39.1
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(3) 市場事業	29,242	0.1	66,814	0.2	34,061	0.1	61,423	0.1	202,833	0.4	141,410	230.2
(4) 観光施設事業	365,576	0.9	171,519	0.4	301,127	0.7	87,056	0.2	320,176	0.6	233,120	267.8
(5) 宅地造成事業	2,616,958	6.6	785,644	2.0	1,498,239	3.2	4,866,218	9.6	4,344,271	7.9	△ 521,947	△ 10.7
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(7) 介護サービス事業	7,770	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(8) 下水道事業	15,183,326	38.4	19,792,539	49.5	19,792,258	42.8	18,675,827	36.9	17,876,403	32.7	△ 799,424	△ 4.3
合計	39,523,347	100.0	40,012,309	100.0	46,256,011	100.0	50,663,339	100.0	54,650,233	100.0	3,986,894	7.9

(注) 建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

## (2) 財源

建設投資に係る財源内訳をみると、企業債（未収入分も含む。）が188億5,140万円（全体の34.5%、以下同じ）で最も多く、次いで自己資金等135億666万円（24.7%）、国・県補助金が98億1,329万円（18.0%）となっている。

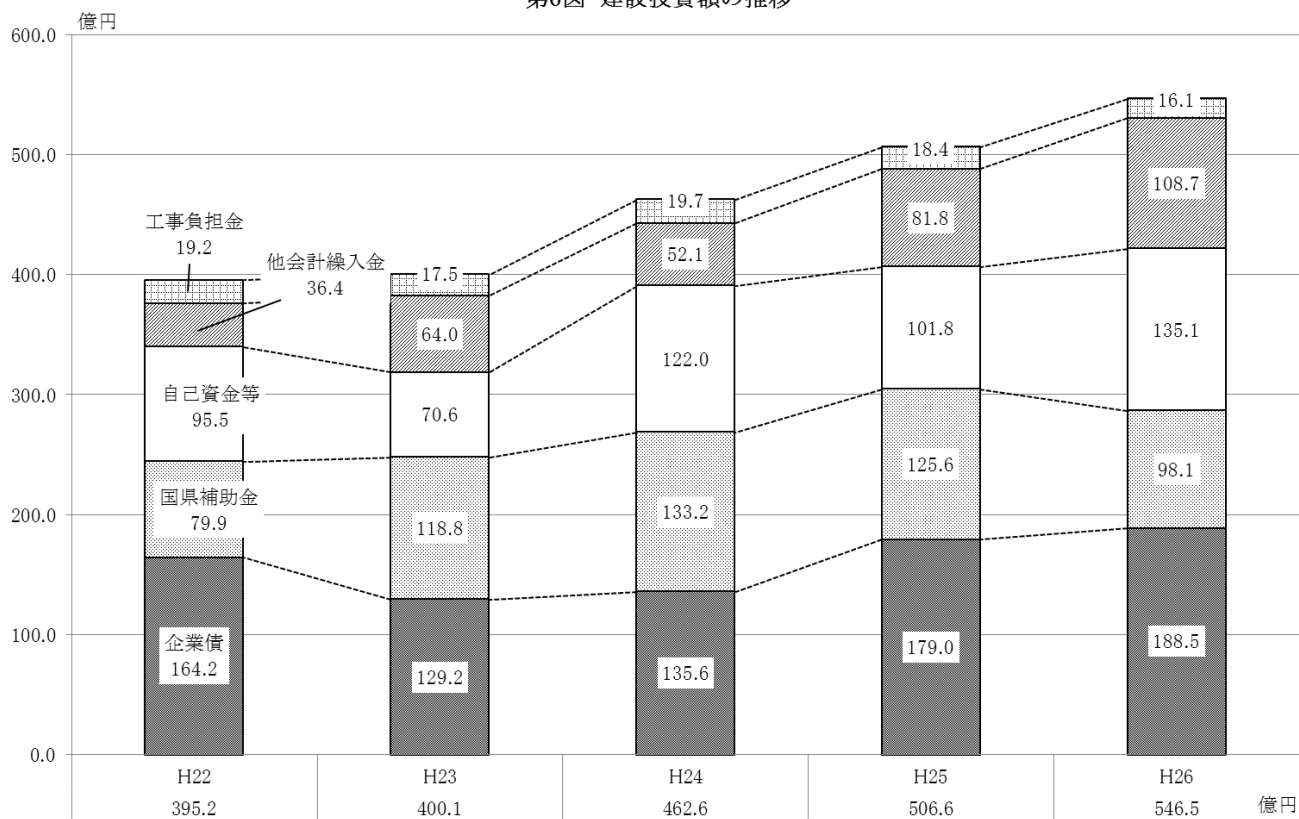
これを主要な事業別にみれば、水道事業では自己資金等（財源全体の52.5%、以下同じ）、企業債（23.0%）、病院事業では企業債（60.7%）、自己資金等（19.4%）、下水道事業では企業債（34.6%）、国・県補助金（29.2%）、宅地造成事業では他会計繰入金（58.4%）、自己資金等（30.3%）となっている。（第5表、第6、第7図参照）

第5表 建設投資額の財源内訳

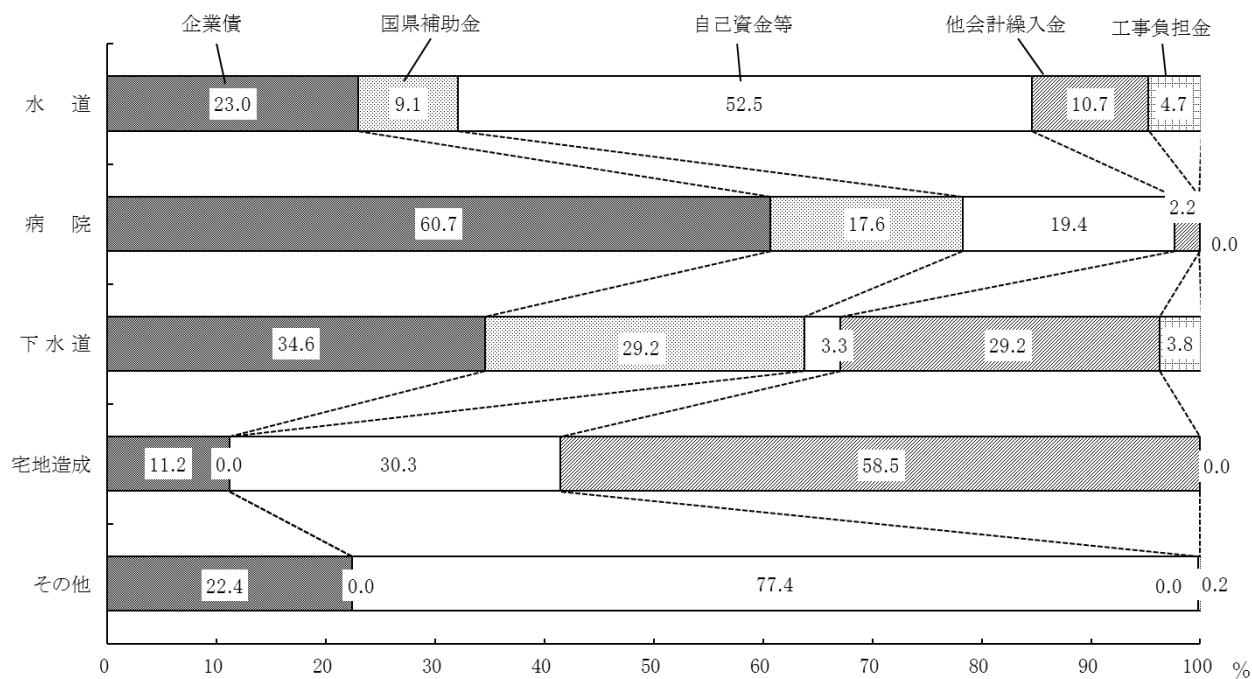
(単位:千円、%)

事業名	建設投資額	財源内訳														
		企業債				国補助金		県補助金		工事負担金		他会計繰入金		その他		
		財政融資資金	金融機構資金	その他	計	構成比	国補助金	構成比	県補助金	構成比	工事負担金	構成比	他会計繰入金	構成比	自己資金等	構成比
1 法適用企業	30,404,832	5,732,700	3,410,100	2,534,900	11,677,700	38.4	2,577,894	8.5	1,651,685	5.4	975,337	3.2	2,371,857	7.8	11,150,359	36.7
(1) 上水道事業	15,276,669	1,003,900	2,075,700	22,200	3,101,800	20.3	1,057,289	6.9	39,852	0.3	781,911	5.1	1,620,651	10.6	8,675,166	56.8
(2) 工業用水道事業	49,723	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1,239	2.5	0	0.0	48,484	97.5
(3) 病院事業	11,432,940	3,109,900	1,334,400	2,500,300	6,944,600	60.7	422,918	3.7	1,589,268	13.9	0	0.0	255,181	2.2	2,220,973	19.4
(4) 宅地造成事業	54,293	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	54,293	100.0
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(6) 下水道事業	3,591,207	1,618,900	0	12,400	1,631,300	45.4	1,097,687	30.6	22,565	0.6	192,187	5.4	496,025	13.8	151,443	4.2
2 法非適用企業	24,245,401	1,712,900	4,839,800	621,000	7,173,700	29.6	5,185,506	21.4	398,200	1.6	632,244	2.6	8,499,446	35.1	2,356,305	9.7
(1) 簡易水道事業	1,501,718	490,400	272,900	0	763,300	50.8	431,595	28.7	2,129	0.1	8,511	0.6	166,117	11.1	130,066	8.7
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(3) 市場事業	202,833	0	0	128,000	128,000	63.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	74,833	36.9
(4) 観光施設事業	320,176	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	320,176	100.0
(5) 宅地造成事業	4,344,271	0	0	493,000	493,000	11.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,570,852	59.2	1,280,419	29.5
(6) 駐車場事業	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(7) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(8) 下水道事業	17,876,403	1,222,500	4,566,900	0	5,789,400	32.4	4,753,911	26.6	396,071	2.2	623,733	3.5	5,762,477	32.2	550,811	3.1
合計	54,650,233	7,445,600	8,249,900	3,155,900	18,851,400	34.5	7,763,400	14.2	2,049,885	3.8	1,607,581	2.9	10,871,303	19.9	13,506,664	24.7
構成比	100.0	13.6	15.1	5.8	34.5	34.5	14.2	14.2	3.8	3.8	2.9	2.9	19.9	19.9	24.7	24.7

第6図 建設投資額の推移



第7図 主な事業の建設投資の財源構成



## 5 企業債

### (1) 発行額

建設投資に係る主な財源である企業債の平成26年度の発行額は、222億9,624万円で、前年度より131億3,503万円（16.8%）の減となっている。

これを事業別構成で見ると、下水道事業が108億6,554万円（企業債発行額全体の48.7%、以下同じ）で最も大きく、次いで病院事業69億4,460億円（31.1%）、水道事業38億6,510万円（17.3%）となっている。病院事業で発行額が増加した要因は、4事業所で施設の建設や改築等の事業が行われたことによるものである。

事業毎の企業債発行額の推移を表したのが第8図であるが、起債発行額全体に占める3事業のウェイトが依然として高い状態が続いている。（第6表、第8図参照）

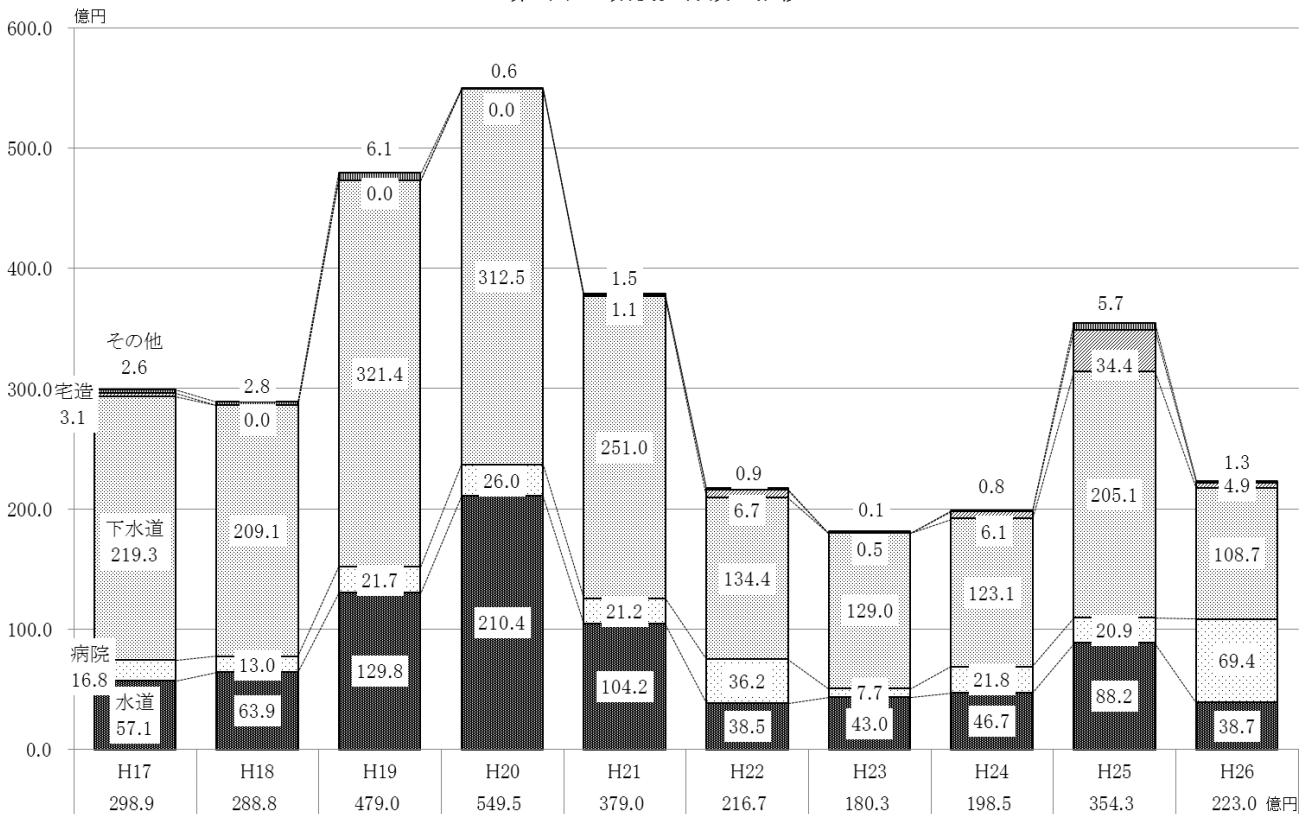
第6表 地方公営企業の企業債発行額の推移

(単位:千円、%)

事業名	22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		増減額 (26-25)	対前年度比			
	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比	発行額	構成比		23/22	24/23	25/24	26/25
1 法適用企業	10,328,700	47.7	7,051,300	39.1	7,983,400	40.2	15,062,100	42.5	12,693,300	56.9	△ 2,368,800	△ 31.7	13.2	88.7	△ 15.7
(1) 上水道事業	3,643,100	16.8	3,218,500	17.8	3,657,200	18.4	7,474,700	21.1	3,101,800	13.9	△ 4,372,900	△ 11.7	13.6	104.4	△ 58.5
(2) 工業用水道事業	80,000	0.4	20,300	0.1	60,400	0.3	572,300	1.6	0	0.0	△ 572,300	△ 74.6	197.5	847.5	△ 100.0
(3) 病院事業	3,621,800	16.7	767,100	4.3	2,181,300	11.0	2,088,100	5.9	6,944,600	31.1	4,856,500	△ 78.8	184.4	△ 4.3	232.6
(4) 宅地造成事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) 下水道事業	2,983,800	13.8	3,045,400	16.9	2,084,500	10.5	4,927,000	13.9	2,646,900	11.9	△ 2,280,100	2.1	△ 31.6	136.4	△ 46.3
2 法非適用企業	11,341,049	52.3	10,980,229	60.9	11,871,255	59.8	20,369,173	57.5	9,602,942	43.1	△ 10,766,231	△ 3.2	8.1	71.6	△ 52.9
(1) 簡易水道事業	205,000	0.9	1,084,700	6.0	1,011,439	5.1	1,342,400	3.8	763,300	3.4	△ 579,100	429.1	△ 6.8	32.7	△ 43.1
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	128,000	0.6	128,000	-	-	-	皆増
(4) 観光施設事業	11,300	0.1	0	0.0	22,400	0.1	0	0.0	0	0.0	0	△ 100.0	皆増	△ 100.0	-
(5) 宅地造成事業	668,500	3.1	45,200	0.3	612,500	3.1	3,446,400	9.7	493,000	2.2	△ 2,953,400	△ 93.2	1,255.1	462.7	△ 85.7
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(8) 下水道事業	10,456,249	48.3	9,850,329	54.6	10,224,916	51.5	15,580,373	44.0	8,218,642	36.9	△ 7,361,731	△ 5.8	3.8	52.4	△ 47.3
合計	21,669,749	100.0	18,031,529	100.0	19,854,655	100.0	35,431,273	100.0	22,296,242	100.0	△ 13,135,031	△ 16.8	10.1	78.5	△ 37.1

(注) 企業債発行額(起債の前借も含む)は、前年度許可債で当年度収入分を含む。

第8図 企業債発行額の推移



(2) 企業債現在高

平成26年度末における企業債の現在高は、6,341億3,070万円の前年度より215億5,221万円（3.3%）の減となっている。

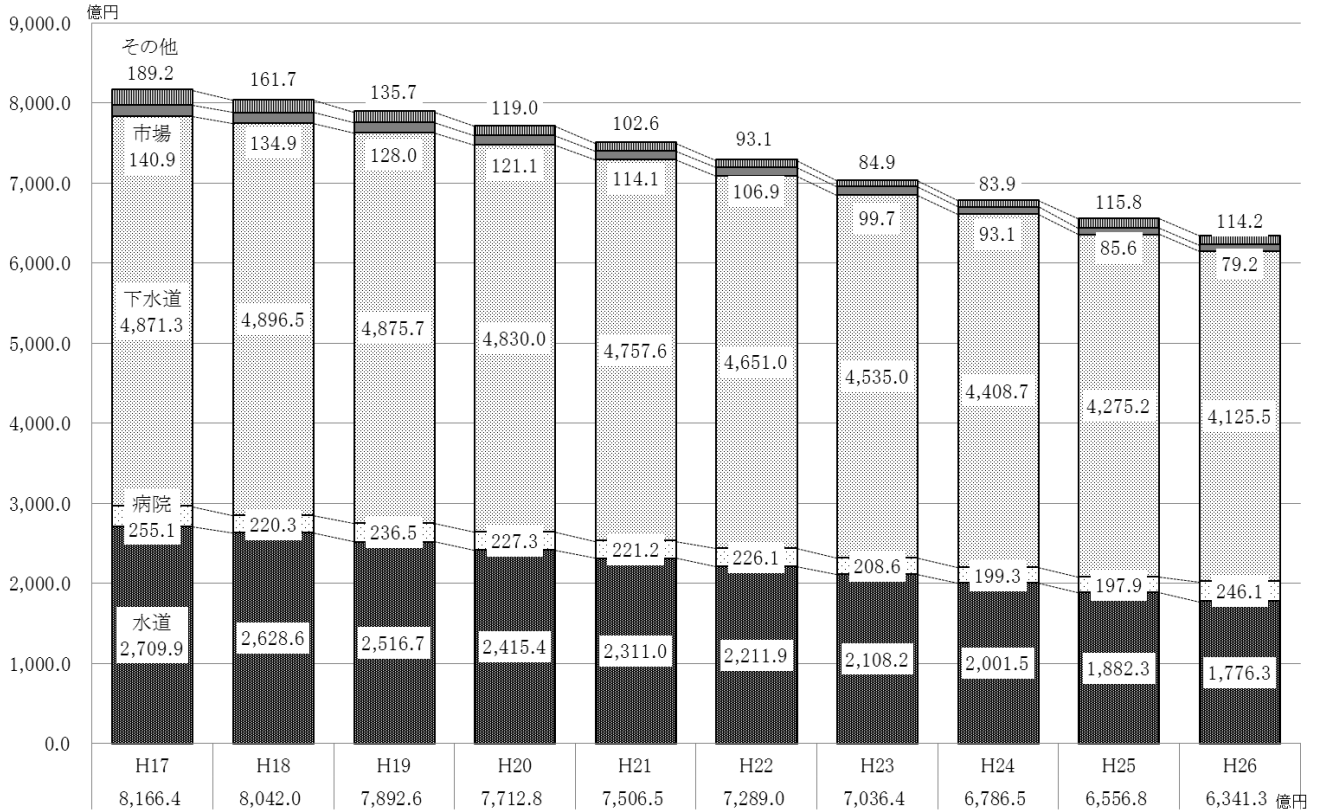
これを事業別構成で見ると、下水道事業が4,125億5,001万円（企業債現在高全体の65.1%、以下同じ）で最も大きく、次いで水道事業1,776億3,120万円（28.0%）となっている。（第7表、第9図参照）

第7表 企業債事業別現在高の推移

(単位:千円、%)

事業名	22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		増減額 (26-25)	対前年度比			
	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比	現在高	構成比		23/22	24/23	25/24	26/25
1 法適用企業	341,272,512	46.8	327,350,441	46.5	312,329,187	46.0	297,754,967	45.4	290,826,595	45.9	△ 6,928,372	△ 4.1	△ 4.6	△ 4.7	△ 2.3
(1) 上水道事業	194,581,728	26.7	186,148,429	26.5	176,568,054	26.0	166,000,676	25.3	158,801,301	25.0	△ 7,199,375	△ 4.3	△ 5.1	△ 6.0	△ 4.3
(2) 工業用水道事業	6,484,779	0.9	6,167,814	0.9	5,878,523	0.9	6,064,882	0.9	5,703,209	0.9	△ 361,673	△ 4.9	△ 4.7	3.2	△ 6.0
(3) 病院事業	22,608,031	3.1	20,862,799	3.0	19,928,708	2.9	19,792,168	3.0	24,607,442	3.9	4,815,274	△ 7.7	△ 4.5	△ 0.7	24.3
(4) 宅地造成事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) 下水道事業	117,597,974	16.1	114,171,399	16.2	109,953,902	16.2	105,897,241	16.2	101,714,643	16.0	△ 4,182,598	△ 2.9	△ 3.7	△ 3.7	△ 3.9
2 法非適用企業	387,626,908	53.2	376,290,434	53.5	366,321,855	54.0	357,927,948	54.6	343,304,108	54.1	△ 14,623,840	△ 2.9	△ 2.6	△ 2.3	△ 4.1
(1) 簡易水道事業	26,611,259	3.7	24,669,540	3.5	23,578,225	3.5	22,228,885	3.4	18,829,897	3.0	△ 3,398,988	△ 7.3	△ 4.4	△ 5.7	△ 15.3
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	10,685,314	1.5	9,969,572	1.4	9,306,195	1.4	8,558,860	1.3	7,923,569	1.2	△ 635,291	△ 6.7	△ 6.7	△ 8.0	△ 7.4
(4) 観光施設事業	418,154	0.1	270,151	0.0	127,896	0.0	17,036	0.0	479	0.0	△ 16,557	△ 35.4	△ 52.7	△ 86.7	△ 97.2
(5) 宅地造成事業	798,611	0.1	644,526	0.1	1,178,607	0.2	4,455,404	0.7	4,828,593	0.8	373,189	△ 19.3	82.9	278.0	8.4
(6) 駐車場事業	1,085,847	0.1	975,836	0.1	863,493	0.1	748,769	0.1	631,612	0.1	△ 117,157	△ 10.1	△ 11.5	△ 13.3	△ 15.6
(7) 介護サービス事業	525,877	0.1	428,592	0.1	350,140	0.1	296,089	0.0	254,589	0.0	△ 41,500	△ 18.5	△ 18.3	△ 15.4	△ 14.0
(8) 下水道事業	347,501,846	47.7	339,332,217	48.2	330,917,299	48.8	321,622,905	49.1	310,835,369	49.0	△ 10,787,536	△ 2.4	△ 2.5	△ 2.8	△ 3.4
合計	728,899,420	100.0	703,640,875	100.0	678,651,042	100.0	655,682,915	100.0	634,130,703	100.0	△ 21,552,212	△ 3.5	△ 3.6	△ 3.4	△ 3.3

第9図 企業債残高の推移





## 6 他会計繰入金

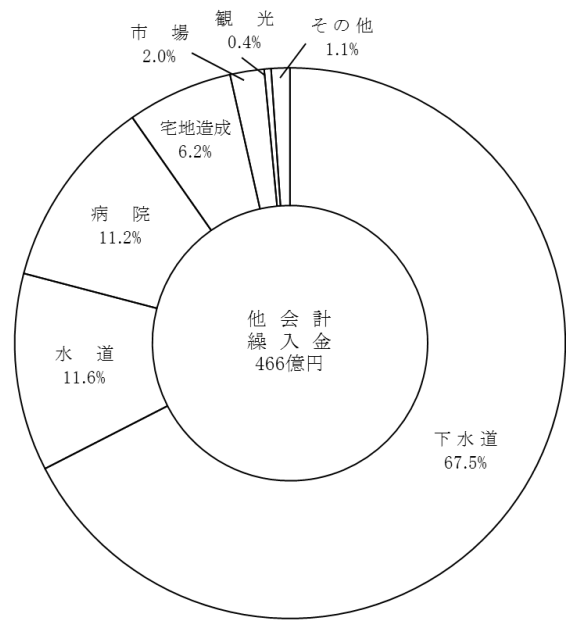
平成26年度の地方公営企業に対する他会計からの繰入金は、466億4,355万円で前年度より12億589万円（2.7%）の増となっている。

この内訳をみると、収益的収支への繰入金が244億870万円（繰入率16.8%、前年度は18.0%）、資本的収支への繰入金が222億3,484万円（繰入率36.0%、前年度は28.8%）となり、資本的収支への繰入のウェイトが高くなっている。

事業別構成でみると、下水道事業が314億4,264万円（他会計繰入金全体の67.4%、以下同じ）で最も大きく、次いで水道事業が54億1,503万円（11.6%）、病院事業が52億1,188万円（11.2%）、宅地造成事業が29億1,375万円（6.2%）となっている。

また、繰入金の内訳として、繰出基準に基づく繰入額とそれ以外の繰入額（基準外繰入金）との状況をみたのが第9表であるが、全体では190億4,431万円の基準外繰入金（繰入金全体に占める割合は40.8%）があり、その中でも下水道事業が最も多く123億1,222万円（同事業の占める割合は64.7%）となっている。（第8、第9表、第10図参照）

第10図 他会計繰入金の構成比



第8表 地方公営企業への他会計繰入金の内訳

事業名	収益的収支						資本的収支						繰入金合計					
	25年度		26年度		25年度		26年度		25年度		26年度		25年度		26年度		増減額 (F-E)	前年度比
	繰入金(A)	繰入率	繰入金(B)	繰入率	繰入金(C)	繰入率	繰入金(D)	繰入率	A+C=E	B+D=F								
1 法適用企業	98,521,526	9,877,985	10.0	109,700,629	9,536,581	8.7	29,096,478	6,708,882	23.1	26,327,186	5,894,229	22.4	16,586,867	15,430,810	△ 1,156,057	△ 7.0		
(1) 上水道事業	48,496,906	1,746,305	3.6	54,849,289	1,455,299	2.7	12,146,667	2,501,929	20.6	7,725,190	2,242,203	29.0	4,248,234	3,697,502	△ 550,732	△ 13.0		
(2) 工業用水道事業	1,285,309	291,457	22.7	1,649,735	299,404	18.1	689,913	27,296	4.0	1,239	0	0.0	318,753	299,404	△ 19,349	△ 6.1		
(3) 病院事業	38,681,693	3,563,876	9.2	41,293,960	3,674,817	8.9	6,766,883	2,123,106	31.4	12,148,393	1,537,058	12.7	5,686,982	5,211,875	△ 475,107	△ 8.4		
(4) 宅地造成事業	472,879	92,884	19.6	125,063	31,106	24.9	85,672	0	0.0	265,000	0	0.0	92,884	31,106	△ 61,778	△ 66.5		
(5) 介護サービス事業	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	-		
(6) 下水道事業	9,584,739	4,183,463	43.6	11,782,582	4,075,955	34.6	9,407,343	2,056,551	21.9	6,187,364	2,114,968	34.2	6,240,014	6,190,923	△ 49,091	△ 0.8		
2 法非適用企業	36,761,421	14,453,946	39.3	35,253,203	14,872,121	42.2	44,180,502	14,396,844	32.6	35,417,047	16,340,617	46.1	28,850,790	31,212,738	2,361,948	8.2		
(1) 簡易水道事業	2,433,410	764,596	31.4	2,430,561	693,038	28.5	3,307,896	1,292,342	39.1	2,269,184	1,024,488	45.1	2,056,938	1,717,526	△ 339,412	△ 16.5		
(2) 電気事業	95,548	0	0.0	94,924	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	-		
(3) 市場事業	1,342,040	323,844	24.1	1,297,929	337,824	26.0	677,179	629,718	93.0	818,682	591,347	72.2	953,562	929,171	△ 24,391	△ 2.6		
(4) 観光施設事業	1,163,047	167,217	14.4	1,223,111	189,623	15.5	114,388	31,903	27.9	178,173	16,557	9.3	199,120	206,180	7,060	3.5		
(5) 宅地造成事業	2,129,572	360,213	16.9	2,180,923	637,584	29.2	5,700,229	1,976,457	34.7	5,212,127	2,245,056	43.1	2,336,670	2,882,640	545,970	23.4		
(6) 駐車場事業	175,157	38,911	22.2	188,675	46,978	24.9	114,724	114,724	100.0	117,157	117,157	100.0	153,635	164,135	10,500	6.8		
(7) 介護サービス事業	340,820	20,171	5.9	332,566	19,871	6.0	54,052	54,052	100.0	41,499	41,499	100.0	74,223	61,370	△ 12,853	△ 17.3		
(8) 下水道事業	29,081,827	12,778,994	43.9	27,504,514	12,947,203	47.1	34,212,034	10,297,648	30.1	26,780,225	12,304,513	45.9	23,076,642	25,251,716	2,175,074	9.4		
合計	135,282,947	24,331,931	18.0	144,953,832	24,408,702	16.8	73,276,980	21,105,726	28.8	61,744,233	22,234,846	36.0	45,437,657	46,643,548	1,205,891	2.7		

(注) 繰入率

収益的収入: 収益的収入への繰入金 ÷ 総収益

資本的収入: 資本的収入への繰入金 ÷ 資本的収入

第9表 繰出基準による他会計繰入金の内訳

事業名	25年度			26年度			増減額			前年度比		
	実繰入額	繰入金		実繰入額	繰入金		実繰入額	繰入金		実繰入額	繰入金	
		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金
1 法適用企業	16,586,867	11,313,973	5,272,894	15,430,810	10,478,234	4,952,576	△ 1,156,057	△ 835,739	△ 320,318	△ 7.0	△ 7.4	△ 6.1
(1) 上水道事業	4,248,234	1,932,208	2,316,026	3,697,502	2,089,134	1,608,368	△ 550,732	156,926	△ 707,658	△ 13.0	8.1	△ 30.6
(2) 工業用水道事業	318,753	8,114	310,639	299,404	100	299,304	△ 19,349	△ 8,014	△ 11,335	△ 6.1	△ 98.8	△ 3.6
(3) 病院事業	5,686,982	5,074,797	612,185	5,211,875	4,453,058	758,817	△ 475,107	△ 621,739	146,632	△ 8.4	△ 12.3	24.0
(4) 宅地造成事業	92,884	120	92,764	31,106	20	31,086	△ 61,778	△ 100	△ 61,678	△ 66.5	△ 83.3	△ 66.5
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(6) 下水道事業	6,240,014	4,298,734	1,941,280	6,190,923	3,935,922	2,255,001	△ 49,091	△ 362,812	313,721	△ 0.8	△ 8.4	16.2
2 法非適用企業	28,850,790	17,060,672	11,790,118	31,212,738	17,121,003	14,091,735	2,361,948	60,331	2,301,617	8.2	0.4	19.5
(1) 簡易水道事業	2,056,938	1,361,481	695,457	1,717,526	1,257,055	460,471	△ 339,412	△ 104,426	△ 234,986	△ 16.5	△ 7.7	△ 33.8
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(3) 市場事業	953,562	671,220	282,342	929,171	668,226	260,945	△ 24,391	△ 2,994	△ 21,397	△ 2.6	△ 0.4	△ 7.6
(4) 観光施設事業	199,120	0	199,120	206,180	0	206,180	7,060	0	7,060	3.5	-	3.5
(5) 宅地造成事業	2,336,670	1,151	2,335,519	2,882,640	1,223	2,881,417	545,970	72	545,898	23.4	6.3	23.4
(6) 駐車場事業	153,635	0	153,635	164,135	0	164,135	10,500	0	10,500	6.8	-	6.8
(7) 介護サービス事業	74,223	0	74,223	61,370	0	61,370	△ 12,853	0	△ 12,853	△ 17.3	-	△ 17.3
(8) 下水道事業	23,076,642	15,026,820	8,049,822	25,251,716	15,194,499	10,057,217	2,175,074	167,679	2,007,395	9.4	1.1	24.9
合計	45,437,657	28,374,645	17,063,012	46,643,548	27,599,237	19,044,311	1,205,891	△ 775,408	1,981,299	2.7	△ 2.7	11.6

## 7 公営企業の経営状況

### (1) 地方公営企業全体

黒字額は15億7,610万円減少し96億7,008万円となり、全体事業数に占める黒字事業の割合は90.0%と、平成25年度の92.4%に比べ2.4%減少した。

赤字額は117億9,930万円増加し、139億7,072万円となった。

全体の収支は地方公営企業会計基準の見直しの影響等により、133億7,540万円減少し43億63万円の赤字となった。(第10表参照)

第10表 地方公営企業全体の経営状況の推移

(単位:千円)

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	対前年度額			
							23-22	24-23	25-24	26-25
黒字額	法適用企業 (純利益)	(50) 4,910,319	(45) 2,982,802	(52) 6,650,269	(51) 7,890,647	(45) 6,330,479	(△ 5) △ 1,927,517	(7) 3,667,467	(△ 1) 1,240,378	(△ 6) △ 1,560,168
	法非適用企業 (実質収支・黒字)	(215) 1,590,081	(210) 2,072,814	(208) 4,360,009	(203) 3,355,538	(199) 3,339,605	(△ 5) 482,733	(△ 2) 2,287,195	(△ 5) △ 1,004,471	(△ 4) △ 15,933
	計	(265) 6,500,400	(255) 5,055,616	(260) 11,010,278	(254) 11,246,185	(244) 9,670,084	(△ 10) △ 1,444,784	(5) 5,954,662	(△ 6) 235,907	(△ 10) △ 1,576,101
赤字額	法適用企業 (純損失)	(18) 1,059,132	(22) 3,552,610	(15) 1,725,184	(16) 2,112,126	(22) 13,943,565	(4) 2,493,478	(△ 7) △ 1,827,426	(1) 386,942	(6) 11,831,439
	法非適用企業 (実質収支・赤字)	(5) 75,861	(8) 414,167	(4) 341,805	(5) 59,293	(5) 27,153	(3) 338,306	(△ 4) △ 72,362	(1) △ 282,512	(0) △ 32,140
	計	(23) 1,134,993	(30) 3,966,777	(19) 2,066,989	(21) 2,171,419	(27) 13,970,718	(7) 2,831,784	(△ 11) △ 1,899,788	(2) 104,430	(6) 11,799,299
収支	法適用企業	(68) 3,851,187	(67) △ 569,808	(67) 4,925,085	(67) 5,778,521	(67) △ 7,613,086	(△ 1) △ 4,420,995	(0) 5,494,893	(0) 853,436	(0) △ 13,391,607
	法非適用企業	(220) 1,514,220	(218) 1,658,647	(212) 4,018,204	(208) 3,296,245	(204) 3,312,452	(△ 2) 144,427	(△ 6) 2,359,557	(△ 4) △ 721,959	(△ 4) 16,207
	計	(288) 5,365,407	(285) 1,088,839	(279) 8,943,289	(275) 9,074,766	(271) △ 4,300,634	(△ 3) △ 4,276,568	(△ 6) 7,854,450	(△ 4) 131,477	(△ 4) △ 13,375,400

(注) 1.( )は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業改正前の事業を除く)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

3.黒字額、赤字額は、法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

### (2) 法適用企業

法適用企業の経営状況は、平成25年度と比べ純利益が4.8%の減、純損失が708.2%の増、累積欠損金が50.3%の増、不良債務については30.0%の減となっている。

#### ア 損益収支

##### (ア) 経常損益及び純損益

経常損益は、経常収益が1,056億1,469万円(対前年度比87億9,302万円、9.1%の増)、経常費用が984億213万円(対前年比70億9,083万円、7.8%の増)で、差引72億1,256万円の黒字となっている。

経常利益が生じた事業数は、48事業(対前年度比1事業増)で法適用企業全体の71.6%で、その金額は91億6,206万円(対前年度比15億3,916万円、20.2%の増)となっている。

一方、経常損失が生じた事業は19事業(対前年度比1事業減)で法適用企業全体の28.4%で、その金額は19億4,951万円(対前年度比1億6,303万円、7.7%の減)となっている。

この結果、経常収支比率は107.3%(対前年度比1.3%の増)と黒字となった。

また、経常損益に特別損益を加えた純損益については、57億7,852万円の黒字となっている。

純利益が生じた事業数は、45事業(対前年度比6事業減)で法適用事業全体の67.2%で、その金額は63億3,048万円(対前年度比15億6,017万円、19.8%の減)となっている。

一方、純損失が生じた事業は22事業(対前年度比6事業増)で法適用企業全体の32.8%で、その金額は139億4,357万円(対前年度比118億3,144万円、560.2%の増)となっている。(第11、第12表、第11図参照)

第11表 法適用企業の損益収支の年度別状況(全事業)

(単位:千円、%)

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	増減額 (26-25)	前年度比
営業中の事業数	69	68	67	67	67	0	-
総収益	97,058,757	93,892,346	96,144,210	98,521,526	109,700,629	11,179,103	11.3
経常収益	96,681,071	90,681,902	94,824,207	96,821,669	105,614,689	8,793,020	9.1
(営業収益)	86,632,617	80,049,811	84,863,988	86,024,624	86,665,714	641,090	0.7
(営業外収益)	10,048,454	10,632,091	9,960,219	10,797,045	18,948,975	8,151,930	75.5
特別利益	377,686	3,210,444	1,320,003	1,699,857	4,085,940	2,386,083	140.4
総費用	93,217,879	94,435,678	91,219,125	92,743,005	117,313,715	24,570,710	26.5
経常費用	92,272,820	91,396,414	90,275,036	91,311,305	98,402,134	7,090,829	7.8
(営業費用)	82,521,581	81,985,081	81,180,153	82,912,384	89,974,339	7,061,955	8.5
(営業外費用)	9,751,239	9,411,333	9,094,883	8,398,921	8,427,795	28,874	0.3
特別損失	945,059	3,039,264	944,089	1,431,700	18,911,581	17,479,881	1,220.9
受託工事収益	101,359	66,784	46,531	76,551	52,508	△ 24,043	△ 31.4
受託工事費用	92,239	2,952,314	50,677	72,753	51,013	△ 21,740	△ 29.9
経常利益	(50) 5,385,388	(46) 2,938,211	(52) 6,798,826	(47) 7,622,906	(48) 9,162,064	(1) 1,539,158	2.1 20.2
経常損失	(19) 966,828	(22) 3,652,723	(15) 2,249,655	(20) 2,112,542	(19) 1,949,509	(△ 1) △ 163,033	△ 5.0 △ 7.7
純利益	(50) 4,910,319	(46) 3,084,724	(52) 6,650,269	(51) 7,890,647	(45) 6,330,479	(△ 6) △ 1,560,168	△ 11.8 △ 19.8
純損失	(19) 1,059,132	(22) 3,654,532	(15) 1,725,184	(16) 2,112,126	(22) 13,943,565	(6) 11,831,439	37.5 560.2
累積欠損金	(23) 19,066,290	(24) 21,250,092	(20) 20,836,894	(19) 21,460,606	(19) 31,322,624	(0) 9,862,018	- 46.0
不良債務	(1) 479,504	(1) 363,996	(1) 235,396	(1) 233,423	(1) 164,843	(0) △ 68,580	- △ 29.4
総収支比率	104.1	99.4	105.4	106.2	93.5	△ 12.7	△ 12.0
経常収支比率	104.8	99.2	105.0	106.0	107.3	1.3	1.2
営業収支比率	105.0	101.2	104.5	103.8	96.3	△ 7.4	△ 7.2
累積欠損金比率	22.0	26.6	24.6	25.0	36.2	11.2	44.8
不良債務比率	0.6	0.5	0.3	0.3	0.2	△ 0.1	△ 29.9
赤字事業比率	27.5	32.4	22.4	23.9	32.8	9.0	37.5

(注) 1.( )は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

経常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第12表 法適用企業の事業別損益収支の状況

(単位:千円、%)

項 目	上水道	工業用水道	病院	宅地造成	下水道	計
営業中の事業数	39	5	9	3	11	67
総収益	54,849,289	1,649,735	41,293,960	125,063	11,782,582	109,700,629
經常収益	53,047,175	1,535,392	39,858,028	125,063	11,049,031	105,614,689
(営業収益)	44,554,744	956,080	34,938,978	93,950	6,121,962	86,665,714
(営業外収益)	8,492,431	579,312	4,919,050	31,113	4,927,069	18,948,975
特別利益	1,802,114	114,343	1,435,932	0	733,551	4,085,940
総費用	50,817,816	1,209,223	52,596,369	1,040,136	11,650,171	117,313,715
經常費用	45,997,637	1,204,091	39,512,442	141,143	11,546,821	98,402,134
(営業費用)	42,058,750	1,077,147	37,360,319	141,143	9,336,980	89,974,339
(営業外費用)	3,938,887	126,944	2,152,123	0	2,209,841	8,427,795
特別損失	4,820,179	5,132	13,083,927	898,993	103,350	18,911,581
受託工事収益	50,479	2,029	0	0	0	52,508
受託工事費用	49,063	1,950	0	0	0	51,013
經常利益	(34) 7,325,007	(5) 331,301	(3) 1,441,031	(1) 1	(5) 64,724	(48) 9,162,064
經常損失	(5) 275,469	(0) 0	(6) 1,095,445	(2) 16,081	(6) 562,514	(19) 1,949,509
純利益	(30) 5,001,583	(5) 440,512	(2) 713,341	(1) 1	(7) 175,042	(45) 6,330,479
純損失	(9) 970,110	(0) 0	(7) 12,015,750	(2) 915,074	(4) 42,631	(22) 13,943,565
累積欠損金	(5) 3,816,341	(0) 0	(8) 23,682,447	(1) 902,712	(5) 2,921,124	(19) 31,322,624
不良債務	(0) 0	(0) 0	(1) 164,843	(0) 0	(0) 0	(1) 164,843
総収支比率	107.9	136.4	78.5	12.0	101.1	93.5
經常収支比率	115.3	127.5	100.9	88.6	95.7	107.3
営業収支比率	105.9	88.7	93.5	66.6	65.6	96.3
累積欠損金比率	8.6	0.0	67.8	960.8	47.7	36.2
不良債務比率	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.2
赤字事業比率	23.1	0.0	77.8	66.7	36.4	32.8

(注) 1.( )は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

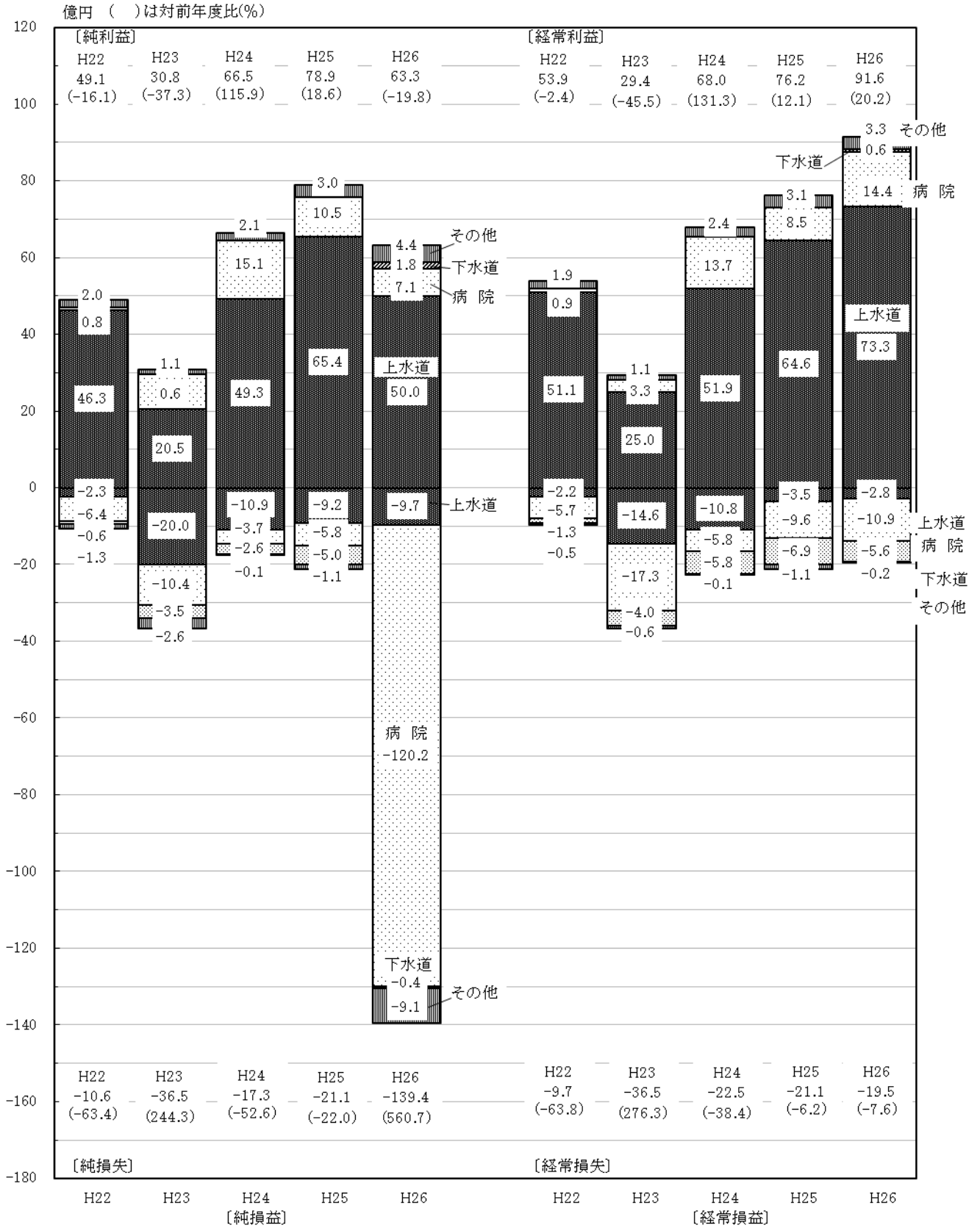
經常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第11図 純損益及び経常損益の状況

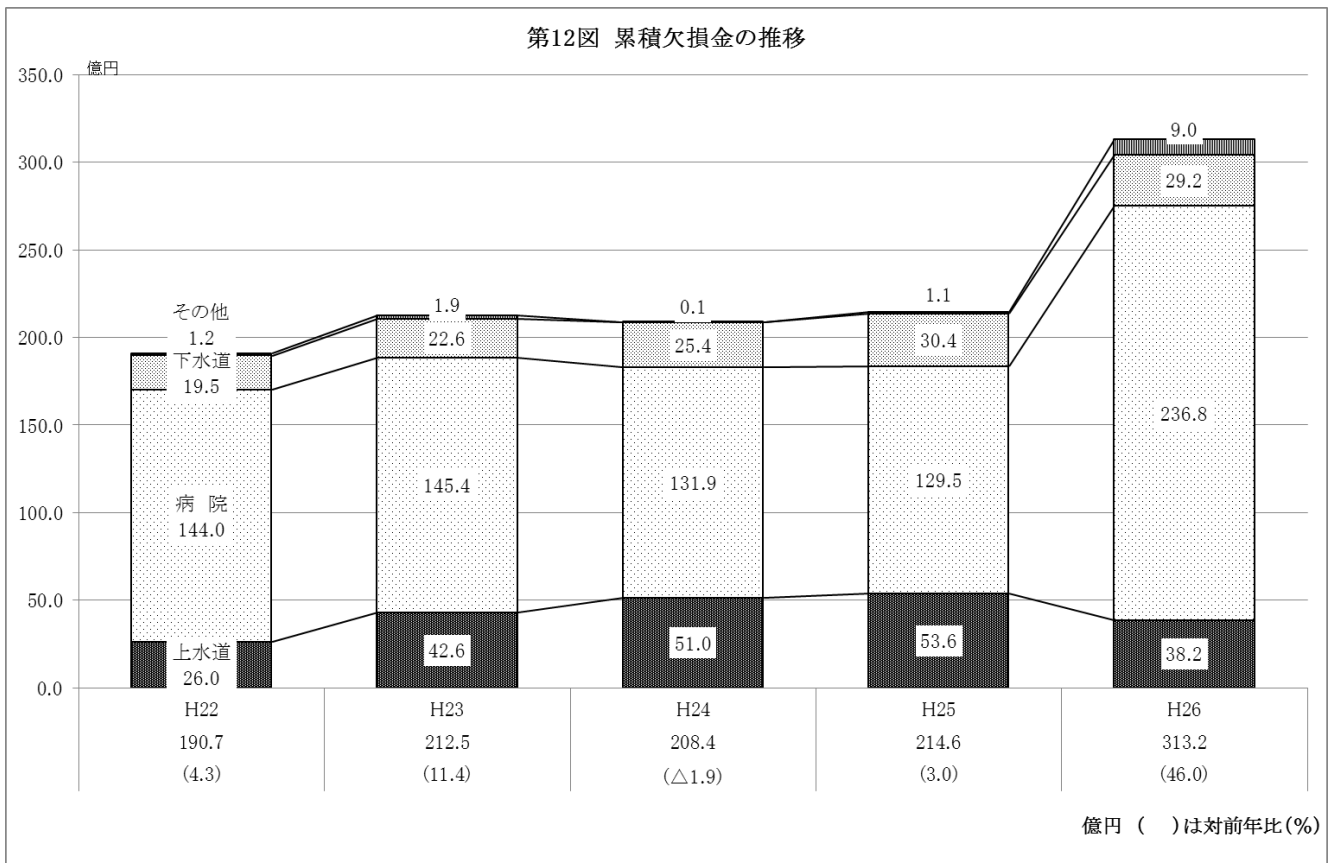


(イ) 累積欠損金

累積欠損金は、313億2,262万円の前年度に比べ98億6,202万円、46.0%の増となっている。

累積欠損金を有する事業数は、19事業（法適用企業全体の28.4%）で前年度と同じ、累積欠損金比率は36.2%と前年に比べ11.2ポイント増加している。

また、累積欠損金の状況を主要な事業別にみると、上水道事業においては38億1,634万円（対前年度比15億3,772万円、28.7%の減）で事業数は5事業（前年度同）となっており、病院事業においては、236億8,245万円（対前年度比107億2,866万円、82.8%の増）、事業数は8事業（対前年度比1事業増）、下水道事業においては29億2,112万円（対前年度比1億2,103万円、4.0%の減）、事業数は5事業（前年度同）、宅地造成事業においては9億271万円（対前年度比7億9,211万円、716.2%の増）、事業数は1事業（対前年度比1事業の減）となっている。（第11、第12表、第12図参照）

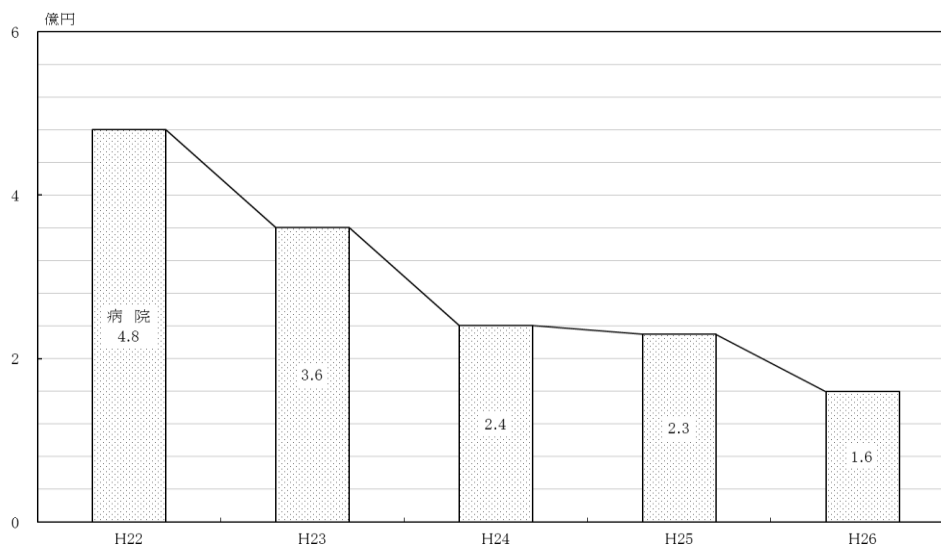


(ウ) 不良債務

不良債務は、1億6,484万円（対前年度比6,858万円、29.4%の減）で、不良債務比率は0.2%対前年度比で0.1%の減となっている。

これを主な事業別にみたのが第13図であるが、病院事業が1事業、金額が1億6,484万円（対前年度比6,858万円、29.4%の減）となっている。（第11、第12表、第13図参照）

第13図 不良債務の推移



(エ) 費用構成

経常費用の性質別構成をみると、減価償却費が298億7,113万円（費用全体に占める割合は30.4%、以下同じ）と最も大きく、次いで職員給与費235億3,482万円(23.9%)、支払利息63億7,092万円(6.5%)の順となっている。

これを主な事業別にみたのが第14表であるが、装置型産業である上水道事業、工業用水道、下水道事業において、減価償却費のウェイトが比較的高く、逆に労働集約型産業である病院事業では職員給与費のウェイトが圧倒的に高くなっている。（第13、第14表参照）

第13表 法適用企業の費用構成の年度別状況

(単位: 千円、%)

項目	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		増減額 (26-25)	前年度比
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
職員給与費	25,364,248	27.6	25,224,060	27.6	23,975,892	26.6	23,745,419	26.0	23,534,821	23.9	△ 210,598	△ 0.9
支払利息	8,505,860	9.2	7,733,857	8.5	7,696,661	8.5	6,939,491	7.6	6,370,922	6.5	△ 568,569	△ 8.2
減価償却費	23,238,413	25.3	23,316,243	25.5	23,278,045	25.8	23,651,159	25.9	29,871,131	30.4	6,219,972	26.3
その他	34,892,017	37.9	35,122,254	38.4	35,324,438	39.1	36,975,236	40.5	38,625,260	39.3	1,650,024	4.5
計	92,000,538	100.0	91,396,414	100.0	90,275,036	100.0	91,311,305	100.0	98,402,134	100.0	7,090,829	7.8

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

第14表 法適用企業の事業別費用構成の状況

(単位: 千円、%)

項目	上水道		工業用水道		病院		宅地造成		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
職員給与費	4,864,193	10.6	68,309	5.7	18,211,191	46.1	22,849	16.2	368,279	3.2	23,534,821	23.9
支払利息	3,766,163	8.2	119,309	9.9	316,330	0.8	0	0.0	2,169,120	18.8	6,370,922	6.5
減価償却費	20,146,803	43.8	743,966	61.8	2,882,186	7.3	0	0.0	6,098,176	52.8	29,871,131	30.4
その他	17,220,478	37.4	272,507	22.6	18,102,735	45.8	118,294	83.8	2,911,246	25.2	38,625,260	39.3
計	45,997,637	100.0	1,204,091	100.0	39,512,442	100.0	141,143	100.0	11,546,821	100.0	98,402,134	100.0

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

## イ 資本的収支

建設改良費等の資本的支出は、529億5,599万円（対前年度比6.0%減）で、その財源である資本的収入の内訳をみれば、企業債、他会計出資金等の外部資金が263億2,719万円（資本的収支全体の49.7%、対前年度比9.5%の減）となっている。（第15、第16表参照）

第15表 法適用企業の資本的収支の年度別状況

（単位：千円、%）

項目	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		増減額 (26-25)	前年度比
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
資本的支出	43,017,050	100.0	40,547,033	100.0	47,218,172	100.0	56,325,524	100.0	52,955,989	100.0	△ 3,369,535	△ 6.0
建設改良費	19,913,336	46.3	17,103,949	42.2	22,805,252	48.3	24,506,303	43.5	30,404,832	57.4	5,898,529	24.1
企業債償還金	21,942,061	51.0	22,161,582	54.7	23,516,672	49.8	30,944,776	54.9	21,623,948	40.8	△ 9,320,828	△ 30.1
その他	1,161,653	2.7	1,281,502	3.2	896,248	1.9	874,445	1.6	927,209	1.8	52,764	6.0
資本的収入(A)	19,032,071	44.2	16,931,555	41.8	19,512,198	41.3	29,096,478	51.7	26,327,186	49.7	△ 2,769,292	△ 9.5
企業債	10,328,700	24.0	4,177,528	10.3	7,983,400	16.9	15,062,100	26.7	12,693,300	24.0	△ 2,368,800	△ 15.7
他会計出資金	4,038,805	9.4	3,745,156	9.2	3,765,982	8.0	4,443,506	7.9	4,398,330	8.3	△ 45,176	△ 1.0
他会計負担金	184,096	0.4	173,317	0.4	271,617	0.6	511,856	0.9	910,889	1.7	399,033	78.0
他会計借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
他会計補助金	449,652	1.0	655,978	1.6	1,680,922	3.6	1,753,520	3.1	585,010	1.1	△ 1,168,510	△ 66.6
国・県補助金	2,200,715	5.1	3,393,146	8.4	3,833,078	8.1	5,246,288	9.3	4,226,817	8.0	△ 1,019,471	△ 19.4
工事負担金	1,148,239	2.7	928,478	2.3	1,301,636	2.8	1,268,669	2.3	1,091,973	2.1	△ 176,696	△ 13.9
その他	681,864	1.6	3,857,952	9.5	675,563	1.4	810,539	1.4	2,420,867	4.6	1,610,328	198.7
補てん財源(B)	24,789,963	57.6	24,064,146	59.3	28,675,374	60.7	27,410,352	48.7	26,699,442	50.4	△ 710,910	△ 2.6
損益勘定留保資金	20,674,980	48.0	19,716,844	48.6	24,311,319	51.5	21,675,065	38.5	21,385,796	40.4	△ 289,269	△ 1.3
利益剰余金処分額	20,386	0.0	15,690	0.0	31,809	0.1	18,721	0.0	9,604	0.0	△ 9,117	△ 48.7
積立金とりくずし額	3,210,812	7.5	3,163,590	7.8	3,266,330	6.9	4,621,807	8.2	3,986,702	7.5	△ 635,105	△ 13.7
繰越工事資金	46,015	0.1	698,611	1.7	383,767	0.8	372,699	0.7	128,180	0.2	△ 244,519	△ 65.6
その他	837,770	1.9	469,411	1.2	682,149	1.4	722,060	1.3	1,189,160	2.2	467,100	64.7
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	864,214	2.0	462,012	1.1	1,036,730	2.2	128,180	0.2	70,745	0.1	△ 57,435	△ 44.8
前年度同意等債で今年度収入分(D)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	53,200	0.1	0	0.0	△ 53,200	100.0
補てん財源不足額(E)	73,666	0.2	13,344	0.0	67,330	0.1	74	0.0	106	0.0	32	43.2
合計 A+B+E-(C+D)	43,031,486	100.0	40,547,033	100.0	47,218,172	100.0	56,325,524	100.0	52,955,989	100.0	△ 3,369,535	△ 6.0



第16表 法適用企業の事業別資本的収支の状況

(単位:千円、%)

項目	上水道		工業用水		病院		宅地造成		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的支出	28,007,673	100.0	411,396	100.0	13,756,213	100.0	357,396	100.0	10,423,311	100.0	52,955,989	100.0
建設改良費	15,276,669	54.5	49,723	12.1	11,432,940	83.1	54,293	15.2	3,591,207	34.5	30,404,832	57.4
企業債償還金	12,303,451	43.9	361,673	87.9	2,129,326	15.5	0	0.0	6,829,498	65.5	21,623,948	40.8
その他	427,553	1.5	0	0.0	193,947	1.4	303,103	84.8	2,606	0.0	927,209	1.8
資本的収入(A)	7,725,190	27.6	1,239	0.3	12,148,393	88.3	265,000	74.1	6,187,364	59.4	26,327,186	49.7
企業債	3,101,800	11.1	0	0.0	6,944,600	50.5	0	0.0	2,646,900	25.4	12,693,300	24.0
他会計出資金	1,508,707	5.4	0	0.0	923,102	6.7	0	0.0	1,966,521	18.9	4,398,330	8.3
他会計負担金	306,649	1.1	0	0.0	604,240	4.4	0	0.0	0	0.0	910,889	1.7
他会計借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
他会計補助金	426,847	1.5	0	0.0	9,716	0.1	0	0.0	148,447	1.4	585,010	1.1
国・県補助金	1,097,492	3.9	0	0.0	2,012,186	14.6	0	0.0	1,117,139	10.7	4,226,817	8.0
工事負担金	805,000	2.9	1,239	0.3	0	0.0	0	0.0	285,734	2.7	1,091,973	2.1
その他	478,695	1.7	0	0.0	1,654,549	12.0	265,000	74.1	22,623	0.2	2,420,867	4.6
補てん財源(B)	20,317,978	72.5	410,157	99.7	1,607,820	11.7	92,396	25.9	4,271,091	41.0	26,699,442	50.4
損益勘定留保資金	15,698,610	56.1	257,580	62.6	1,381,715	10.0	28,499	8.0	4,019,392	38.6	21,385,796	40.4
利益剰余金処分額	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9,604	2.7	0	0.0	9,604	0.0
積立金とりくずし額	3,783,349	13.5	149,060	36.2	0	0.0	54,293	15.2	0	0.0	3,986,702	7.5
繰越工事資金	262	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	127,918	1.2	128,180	0.2
その他	835,757	3.0	3,517	0.9	226,105	1.6	0	0.0	123,781	1.2	1,189,160	2.2
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	35,495	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	35,250	0.3	70,745	0.1
前年度同意等債で今年度収入分(D)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補てん財源不足額(E)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	106	0.0	106	0.0
合計 A+B+E-(C+D)	28,007,673	100.0	411,396	100.0	13,756,213	100.0	357,396	100.0	10,423,311	100.0	52,955,989	100.0

### (3) 法非適用企業

法非適用企業の経営状況は黒字基調にあるが、一般会計からの多額の赤字補てん的な基準外の繰入金によって収支の均衡を図っているのが実情である。

#### ア 実質収支

収益的収支は、収益的収入が352億5,320万円（対前年度比15億822万円、4.1%の減）、収益的支出が226億7,865万円（対前年度比18億1,211万円、7.4%の減）で、差引125億7,456万円（対前年度比3億390万円、2.5%の増）の黒字となっている。

一方、資本的収支は、資本的収入が354億1,705万円（対前年度比87億6,346万円、19.8%の減）、資本的支出が479億944万円（対前年度比89億3,087万円、15.7%の減）で、差引124億9,239万円（対前年度比1億6,742万円、1.3%の減）の赤字となっている。

この結果、収益的収支と資本的収支の合計に前年度からの繰越金、前年度繰上充用金等を加減した実質収支は、全事業で33億1,245万円（対前年度比1,621万円、0.5%の増）の黒字となっている。

なお、実質収支が黒字の事業数は、199事業（対前年度比4事業減）、33億3,961万円（対前年度比1,593万円、0.5%の減）、赤字の事業数は、5事業（前年度同）、金額は2,715万円（対前年度比3,214万円、54.2%の減）となっている。（第17表参照）

#### イ 一般会計繰入金

一般会計からの繰入金は、312億1,274万円（対前年度比8.2%の増）で、繰入率では44.2%となり前年度を8.5%上回った。

内訳をみると、収益的収入への繰入金が148億7,212万円（対前年度比2.9%の増、繰入率で見れば42.2%）、資本的収入への繰入金が163億4,062万円（対前年度比13.5%の増、繰入率で見れば46.1%）となっている。

繰入額の大きい主な事業についてみると、下水道事業が252億5,272万円（対前年度比9.4%の増、繰入率で見れば46.5%）で最も多く、法非適用企業全体の80.9%を占めている。次いで、宅地造成事業の28億8,264万円（対前年度比23.4%の増、繰入率で見れば39.0%）、簡易水道事業の17億1,753万円（対前年度比16.5%の減、繰入率で見れば36.5%）となっている。（第17、18表参照）

第17表 法非適用企業の年度別決算の推移

(単位:千円、%)

項目	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	増減額 (26-25)	前年度比
事業数	220	217	212	208	204	△ 4	△ 1.9
収益的収入 (うち他会計繰入金)	34,967,526 (13,890,155)	36,756,385 (18,443,644)	40,409,988 (15,917,534)	36,761,421 (14,453,946)	35,253,203 (14,872,121)	△ 1,508,218 (418,175)	△ 4.1 (2.9)
資本的収入 (うち他会計繰入金)	31,301,639 (13,552,895)	37,309,858 (16,392,113)	36,444,654 (12,976,048)	44,180,502 (14,396,844)	35,417,047 (16,340,617)	△ 8,763,455 (1,943,773)	△ 19.8 (13.5)
計 A (うち他会計繰入金) (繰入率)	66,269,165 (27,443,050) (41.4)	74,066,243 (34,835,757) (47.0)	76,854,642 (28,893,582) (37.6)	80,941,923 (28,850,790) (35.6)	70,670,250 (31,212,738) (44.2)	△ 10,271,673 (2,361,948) (8.5)	△ 12.7 (8.2) (23.9)
収益的支出	22,867,906	25,133,462	27,990,952	24,490,760	22,678,647	△ 1,812,113	△ 7.4
資本的支出	43,015,486	46,166,341	47,637,248	56,840,308	47,909,435	△ 8,930,873	△ 15.7
計 B	65,883,392	71,299,803	75,628,200	81,331,068	70,588,082	△ 10,742,986	△ 13.2
収支差引(収益的収支)	12,099,620	11,622,923	12,419,036	12,270,661	12,574,556	303,895	2.5
収支差引(資本的収支)	△ 11,713,847	△ 8,856,483	△ 11,192,594	△ 12,659,806	△ 12,492,388	167,418	△ 1.3
収支差引 (A)-(B) C	385,773	2,766,440	1,226,442	△ 389,145	82,168	471,313	△ 121.1
積立金 D	240,321	169,520	357,086	519,551	185,041	△ 334,510	△ 64.4
前年度からの繰越金 E	2,190,753	2,487,353	5,159,480	5,766,835	4,652,687	△ 1,114,148	△ 19.3
前年度繰上充用金 F	0	37,607	319,339	332,909	15,583	△ 317,326	△ 95.3
収益的支出に充てた地方債 X	183,031	474,091	437,484	174,326	153,158	△ 21,168	△ 12.1
形式収支 (C-D+E-F+X) G	2,519,236	5,520,757	6,146,981	4,699,556	4,687,389	△ 12,167	△ 0.3
翌年度へ繰越すべき財源 H	956,220	3,939,220	2,207,611	1,403,311	1,364,698	△ 38,613	△ 2.8
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字 (214) 1,585,731	(209) 2,072,814	(208) 4,360,009	(203) 3,355,538	(199) 3,339,605	△ 4 △ 15,933	△ 2.0 △ 0.5
	赤字 (6) 87,969	(8) 414,167	(4) 341,805	(5) 59,293	(5) 27,153	0 △ 32,140	- △ 54.2
経常収支比率	152.9	146.2	144.4	150.1	155.4	5	3.6
営業収益	22,187,449	19,040,479	21,159,577	21,195,396	21,224,346	28,950	0.1
受託工事収益	19,540	24,538	33,175	66,898	23,600	△ 43,298	△ 64.7
営業費用	13,337,329	14,707,135	17,983,791	15,993,290	15,051,194	△ 942,096	△ 5.9
受託工事費用	22,081	29,347	2,497	6,657	24,927	18,270	274.4
営業収支比率	166.5	129.6	117.5	132.2	141.1	9	6.8

経常収支比率: 収益的収入 ÷ 収益的支出

営業収支比率: (営業収益 - 受託工事収益) ÷ (営業費用 - 受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況

(その1)

項目	簡易水道	電気	市場	観光施設			宅地造成	駐車場	介護サービス	
				休養宿泊	索道	その他				
事業数	29	1	6	11	4	2	5	34	2	7
収益的収入 (うち他会計繰入金)	2,430,561 (693,038)	94,924 (0)	1,297,929 (337,824)	1,223,111 (189,623)	241,267 (25,488)	28,334 (22,330)	953,510 (141,805)	2,180,923 (637,584)	188,675 (46,978)	332,566 (19,871)
資本的収入 (うち他会計繰入金)	2,269,184 (1,024,488)	0 (0)	818,682 (591,347)	178,173 (16,557)	0 (0)	1,166 (1,166)	177,007 (15,391)	5,212,127 (2,245,056)	117,157 (117,157)	41,499 (41,499)
計 (うち他会計繰入金) (繰入率)	A 4,699,745 (1,717,526) (36.5)	94,924 (0) (0.0)	2,116,611 (929,171) (43.9)	1,401,284 (206,180) (14.7)	241,267 (25,488) (10.6)	29,500 (23,496) (79.6)	1,130,517 (157,196) (13.9)	7,393,050 (2,882,640) (39.0)	305,832 (164,135) (53.7)	374,065 (61,370) (16.4)
収益的支出	1,841,943	46,350	1,112,966	891,352	211,211	32,554	647,587	677,180	188,675	324,698
資本的支出	2,814,372	0	966,124	389,184	23,109	1,166	364,909	6,197,472	117,157	41,499
計	B 4,656,315	46,350	2,079,090	1,280,536	234,320	33,720	1,012,496	6,874,652	305,832	366,197
収支差引(収益的収支)	588,618	48,574	184,963	331,759	30,056	△ 4,220	305,923	1,503,743	0	7,868
収支差引(資本的収支)	△ 545,188	0	△ 147,442	△ 211,011	△ 23,109	0	△ 187,902	△ 985,345	0	0
収支差引 (A)-(B)	C 43,430	48,574	37,521	120,748	6,947	△ 4,220	118,021	518,398	0	7,868
積立金	D 5,834	40,718	0	45,521	33,000	0	12,521	6,248	0	4,947
前年度からの繰越金	E 143,380	15,988	48,234	201,672	4,991	177	196,504	789,889	0	52,158
前年度繰上充用金	F 0	0	15,287	0	0	0	0	0	0	0
収益的支出に充てた地方債	X 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形式収支 (C-D+E-F+X)	G 180,976	23,844	70,468	276,899	△ 21,062	△ 4,043	302,004	1,302,039	0	55,079
翌年度へ繰越すべき財源	H 2,494	0	16,818	8,362	0	0	8,362	463,671	0	0
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字 (29)	(1)	(6)	(8)	(2)	(1)	(5)	(34)	(2)	(7)
	赤字 168,243	23,844	53,650	293,736	0	94	293,642	838,368	0	55,079
経常収支比率	132.0	204.8	116.6	137.2	114.2	87.0	147.2	322.1	100.0	102.4
営業収益	1,467,281	94,886	775,055	835,356	214,609	4,144	616,603	1,498,705	141,528	310,664
受託工事収益	5,403	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業費用	1,380,090	46,280	752,129	863,548	209,455	32,484	621,609	568,201	48,707	314,672
受託工事費用	4,810	0	0	0	0	0	0	0	0	1,054
営業収支比率	106.3	205.0	103.0	96.7	102.5	12.8	99.2	263.8	290.6	99.1

(その2)

項目	下水道									合計
	公共下水道	特定環境	農業集落排水	林業集落排水	簡易排水	小規模集合排水	特定地域	個別排水		
事業数	114	25	22	47	4	4	1	10	1	204
収益的収入 (うち他会計繰入金)	27,504,514 (12,947,203)	21,118,695 (8,896,816)	2,217,211 (1,429,048)	3,821,789 (2,397,965)	34,966 (21,777)	7,092 (4,807)	1,813 (1,413)	302,801 (195,275)	147 (92)	35,253,203 (14,872,121)
資本的収入 (うち他会計繰入金)	26,780,225 (12,304,513)	21,934,336 (9,580,189)	1,059,710 (608,636)	3,477,230 (2,050,530)	9,878 (9,328)	772 (772)	1,497 (1,497)	296,709 (53,468)	93 (93)	35,417,047 (16,340,617)
計 (うち他会計繰入金) (繰入率)	A 54,284,739 (25,251,716) (46.5)	43,053,031 (18,477,005) (42.9)	3,276,921 (2,037,684) (62.2)	7,299,019 (4,448,495) (60.9)	44,844 (31,105) (69.4)	7,864 (5,579) (70.9)	3,310 (2,910) (87.9)	599,510 (248,743) (41.5)	240 (185) (77.1)	70,670,250 (31,212,738) (44.2)
収益的支出	17,595,483	12,894,035	1,559,674	2,866,082	23,251	6,999	1,136	244,159	147	22,678,647
資本的支出	37,383,627	30,749,184	1,704,602	4,559,267	21,374	716	2,174	346,217	93	47,909,435
計	B 54,979,110	43,643,219	3,264,276	7,425,349	44,625	7,715	3,310	590,376	240	70,588,082
収支差引(収益的収支)	9,909,031	8,224,660	657,537	955,707	11,715	93	677	58,642	0	12,574,556
収支差引(資本的収支)	△ 10,603,402	△ 8,814,848	△ 644,892	△ 1,082,037	△ 11,496	56	△ 677	△ 49,508	0	△ 12,492,388
収支差引 (A)-(B)	C △ 694,371	△ 590,188	12,645	△ 126,330	219	149	0	9,134	0	82,168
積立金	D 81,773	57,517	1,238	23,018	0	0	0	0	0	185,041
前年度からの繰越金	E 3,401,366	2,505,474	385,598	482,339	859	723	0	26,373	0	4,652,687
前年度繰上充用金	F 296	0	0	296	0	0	0	0	0	15,583
収益的支出に充てた地方債	X 153,158	141,358	11,800	0	0	0	0	0	0	153,158
形式収支 (C-D+E-F+X)	G 2,778,084	1,999,127	408,805	332,695	1,078	872	0	35,507	0	4,687,389
翌年度へ繰越すべき財源	H 873,353	639,505	213,965	19,883	0	0	0	0	0	1,364,698
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字 (112)	(25)	(21)	(47)	(3)	(4)	(1)	(10)	(1)	(199)
	赤字 1,906,685	1,359,622	196,788	312,812	1,084	872	0	35,507	0	3,339,605
経常収支比率	156.3	163.8	142.2	133.3	150.4	101.3	159.6	124.0	100.0	155.4
営業収益	16,100,871	14,119,226	504,167	1,356,571	13,188	2,168	400	105,096	55	21,224,346
受託工事収益	18,197	6,641	4,922	6,634	0	0	0	0	0	23,600
営業費用	11,077,567	7,938,329	1,110,344	1,785,988	16,746	6,735	737	218,575	113	15,051,194
受託工事費用	19,063	6,641	4,922	7,500	0	0	0	0	0	24,927
営業収支比率	145.4	177.9	45.2	75.9	78.8	32.2	54.3	48.1	48.7	141.1

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)